

謎解きラリー

- それぞれの開催場所に行って、出題される謎を解こう。(どこから巡っても解けるよ)
- 7つの謎を解いて答えを記入しよう。
- キーワードを読み取って最後の謎を解こう。
- 全ての謎が解けたら、いずれかの開催場所(清音駅を除く)の窓口にこのリーフレットを持って行き、オリジナルエコバッグをゲットしよう。(先着1000名様)

丸く たためるよ!



謎1 ①

中世夢が原

市場や職人の家、武士の館など中世の「むら」の様子を、忠実に再現した本格的な歴史パークであり、当時と同じ工法で家を見て、当時使っていた道具や民具をそそえている。園内の「詰所」では、2019年に放送されたNHKドラマ「八つ墓村」の撮影も行われた。

住所	井原市美星町三山5007
営業時間	9:30～16:00
休館日	木曜日、祝日の翌日、年末年始(12月29日～1月3日)
料金	[3月～11月] 一般(中学生以上)500円、 子ども(小学生)300円 [12月～2月] 一般(中学生以上)300円、 子ども(小学生)300円
電話番号	0866-87-3914
アクセス	山陽自動車道笠岡ICから 車で北へ40分 福山東ICから車で40分



謎3 ③

住吉港(みなと・こばなし)

本土と笠岡諸島を結ぶ連絡船乗り場。ここから始まる、笠岡諸島の旅。日常を忘れて、のんびりと「島時間」に身をゆだねてみてはいかがだろうか。映画「獄門島」(監督:市川崑)の冒頭、金田一と了然和尚らが出会う場面がこの近くで撮影された。また、映画「悪霊島」(監督:篠田正浩)の印象的なラストシーンの場所でもある。



住所	笠岡市笠岡2435-2
営業時間	6:30～18:30
休館日	無休
料金	無料
電話番号	0865-69-1400
アクセス	JR笠岡駅から徒歩5分

謎2 ②

旧矢掛本陣石井家住宅

矢掛町は、江戸時代に参勤交代の宿町として栄えた。今もなお昔の面影を保つ旧矢掛本陣石井家住宅では、2019年に放送されたNHKドラマ「八つ墓村」の撮影が行われた。ドラマのシーンを思い浮かべながら、お楽しみいただきたい。



住所	小田郡矢掛町矢掛3079
営業時間	9:00～17:00(11月～2月は16:00まで)※入館は閉館の30分前まで
休館日	月曜日(祝日及び休日の場合はその翌日) 年末年始(12月27日～1月4日)
料金	一般400円、小・中学生200円 (20名以上の団体は、一般300円、小・中学生150円)
電話番号	0866-82-2110(やかげ郷土美術館内)
アクセス	井原線矢掛駅から徒歩10分



謎4 ④

横溝正史疎開宅

横溝正史が70年以上前の疎開中に家族とともに暮らした家が、当時のたたずまいのまま保存されている。ここは江戸川乱歩も訪れ、正史と縁側で写っている写真も展示されている。



住所	倉敷市真備町岡田1546
営業時間	10:00～16:00
休館日	月・木・金曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
料金	無料
電話番号	086-698-8558
アクセス	清音駅から徒歩10分

謎6 ⑤

満奇洞

歌人と謝野晶子が「奇に満ちた洞」と詠んだことから、満奇洞といわれるようになった。悠久の時間と水が地球に刻んだ造形の幻想的な雰囲気を楽しむことができる。また、鍾乳洞をめぐる謎の怪奇にあふれる長編「八つ墓村」のロケ地となっている。



住所	新見市豊永赤馬2276-2
営業時間	8:30～17:00(入洞受付は16:30まで)
休館日	無休
料金	大人・高校生1,000円、中学生800円、小学生500円
電話番号	0867-74-3100
アクセス	中国自動車道新見ICから車で30分 中国自動車道大佐スマートICから車で30分



謎8 ⑦

清音駅

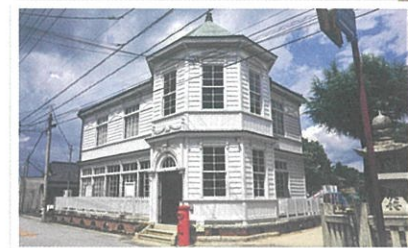
JR伯備線と井原鉄道の両方の駅。「本陣殺人事件」において、玉島にいた金田一耕助が倉敷駅から伯備線に乗り換え、事件解明のために降り立った駅である。



※どちらか一方の施設で可

総社市まちかど郷土館

明治43年に「総社警察署」として建てられた、総社市では唯一の洋風建築。「悪魔の手毬唄」や短編集に収録の「心」、「絵馬」において登場し、金田一耕助は何度かこの「総社警察署」を訪れている。現在は資料館として「備中売薬」や「い草・畳表」などの伝統産業を展示している。



住所	総社市総社2-17-33
営業時間	9:00～17:00
休館日	月曜日(祝日の場合はその翌日)、 年末年始(12月29日～1月3日)
料金	無料
電話番号	0866-93-9211
アクセス	東総社駅から徒歩5分



最後の謎

①～⑦までのキーワードを並び替えてできる人物名を、漢字4文字でお答えください。



広兼邸

1800年頃、銅と弁柄の製造で巨大な富を築いた広兼氏の邸宅。特に城郭にも劣らない堂々たる石垣は圧巻で当時の富豪ぶりをたたえている。映画「八つ墓村」の舞台としても有名。

住所	高梁市成羽町中野2710
営業時間	[4月～11月]9:00～17:00 [12月～3月]10:00～16:00
休館日	12月29日～31日
料金	大人400円、子供200円
電話番号	0866-29-3182
アクセス	備中高梁駅から徒歩50分

